

＜助け主の到来＞

使徒2：36～47



あなたがたは、羊のようにさまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者であり
監督者である方のもとに帰ったのです。 I ペテロ2：25

【ペンテコステ・5旬節】

ペンテコステはギリシャ語で50。イースターから数えて50日目。
イエスさまは過ぎ越しの祭りの日に十字架上で死んで葬られ、その3日後に復活された。
このイースターから50日目、ペンテコステの日に、聖霊が降られた。そしてこれが
教会誕生の起源となった。

最後の晩餐の席で、弟子達に語ったイエスさま

わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもう一人の助け主をあなたがたにお与えになります。
その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。 ヨハネ14：16

助け主……ギリシャ語で「パラクレイトス」

パラ…傍ら クレイトス…呼ばれたもの

わたしには、あなたがたに話すことがまだたくさんありますが、今あなたがたはそれに耐える力が
ありません。しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に
導き入れます。 ヨハネ16:13

ペテロのメッセージを聞いた人々の心が刺されたのは何故・・・？

このことをはっきりと知らなければなりません。すなわち、神が、今や主ともキリストとも
されたこのイエスを、あなたがたは十字架につけたのです。【36節】

自分の罪深さに愕然とした……。

神は既にそんな自分であることを知っておられた。

知った上で、全てを赦して下さっていた。愛がなければできない！

愛する「価値」のある者かどうかを測る条件が一切ない、無条件の愛で。

「悔い改めた」人々の内に起こったことは何か……？

心の奥底から喜びが湧きあがってきた。

そこで、彼のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた、その日、三千人ほどが弟子に加えられた。
そして毎日、心を一つにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、
神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。